

来年度の県及びセンターの 取組予定について

千葉県健康福祉部
高齢者福祉課

○介護事業所における業務改善支援事業（高齢者福祉課）

54,700千円（R7 44,000千円）

（参考2月補正1,340,000千円 2月補正と当初あわせ1,394,700千円）

介護現場の業務改善に向け、ワンストップ型の相談窓口を設置し、伴走支援等を実施します。
令和8年度は、新たに業務改善アドバイザーの派遣に向けた養成や経営状況の分析などにより支援体制の強化を図ります。

〔事業内容〕

1 介護業務効率アップセンターの運営 37,200千円（R7 34,970千円）

介護事業者からの業務改善に係る相談に対応可能な窓口を設置するほか、事例紹介などを行うセミナーや伴走型の支援を行います。

〔主な事業内容〕

- ・ 相談窓口の設置 14,080千円
- ・ セミナーの実施 12,350千円
- ・ 伴走支援の実施 8,250千円
- ・ 科学的介護支援の講演会の実施 1,086千円

(<https://www.pref.chiba.lg.jp/zaisei/press/r8nendo/r8tousyo-yosanan.html>)

2 介護現場革新会議の開催

1,200千円（R7 1,200千円）

介護現場の課題やその解決策等について検討するため、介護現場革新会議を開催します。

〔主な参加者〕

・介護関係団体、有識者、商工労働関係機関、市町村職員 等

3 業務改善アドバイザー派遣事業【新規】

1,600千円

事業所や市町村に対し、相談内容・地域に適したアドバイザーを派遣し、県内全域で業務改善の取組の推進を図るため、アドバイザーの養成研修を実施します。

4 介護事業所経営状況分析事業【新規】

3,500千円

地域差や運営法人の規模等に応じた課題や傾向を踏まえた適切な支援を行うため、県内介護事業所の経営状況等に関する定量的なデータを把握・分析します。

5 モデル介護事業所の公開見学会の実施

2,400千円

先進的な取組の横展開を図るため、養成を実施したモデル事業所において、地域の事業所を対象とした見学会・勉強会・交流会を開催します。

(<https://www.pref.chiba.lg.jp/zaisei/press/r8nendo/r8tousyo-yosanan.html>)

[参考：令和7年度2月補正予算案計上事業（国補正予算に伴うもの）]

○介護事業所における業務改善支援事業（高齢者福祉課） 1,340,000千円

介護事業所における業務の効率化を図るため、介護従事者の負担を軽減する介護ロボット等の導入経費に対して助成を行うとともに、先進的な取組の横展開を図るため、モデル事業所を養成します。

[事業内容]

1 介護テクノロジー一定着支援事業 1,280,000千円

介護ロボットやI C T等の導入経費に対して助成を行います。

[補助額]

- ・ 移乗支援・入浴支援1,000千円、その他300千円
※ 1 機器あたりの上限額
- ・ 介護ソフト 事業所規模に応じて1,000～2,500千円 等

[補助率] 4/5

2 モデル介護事業所の養成 60,000千円

地域の事業所の参考となるモデル事業所を養成します。

(<https://www.pref.chiba.lg.jp/zaisei/press/r8nendo/r8tousyo-yosanan.html>)

[参考：令和7年度2月補正予算案計上事業（国補正予算に伴うもの）]

○訪問介護等サービス提供体制確保支援事業（高齢者福祉課） 50,000千円

訪問介護事業所の人材確保及び経営改善を図るため、訪問介護事業所に対し支援を行います。

[事業内容]

1 ホームヘルパー同行支援経費補助 42,000千円

経験豊かなホームヘルパーが経験の浅いホームヘルパーに同行して指導する取組に要する経費を助成します。

2 経営改善専門家派遣 6,000千円

事業所の経営状況の改善等を支援するため、コンサルタント等を派遣します。

3 協働化・大規模化補助 2,000千円

複数の法人により構成される事業者グループが相互に協力して行う人材育成や経営改善などの取組に要する経費を補助します。

[補助率] 10/10